

## 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ようこそ、歌舞伎の世界へ 地芝居の魅力発信事業
事業主体 (連絡先)	舞台芸術鑑賞事業企画委員会
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,686,469 円

## 事業内容

地域住民の間に地芝居や伝統・伝承芸能のファンを増やし、大切に守り次代に繋げていく気運が今以上に高まることを目指す。

## 1 テーマ：歌舞伎を「知る」/地芝居公演

(1)大鹿・下條の両歌舞伎保存会と子ども歌舞伎による合同公演  
地芝居公演では初であろうイヤホンガイドを導入した。

8月26日(日) 開演13:30 飯田文化会館ホール

## (2)地芝居公演関連事業

・歌舞伎講座 (地芝居公演のみどころ)

7月21日(土)14時～ 飯田人形劇場 講師=おくだ健太郎

・これで君も歌舞伎役者 (子ども歌舞伎役者体験)

子ども歌舞伎に出演する児童を地域の小学生から募集。

保存会の指導のもと稽古し、地芝居公演に出演した。

## 2 テーマ：歌舞伎を「観る」/H31年度の「観る」へ繋げる講座

31年度実施のプロの役者による歌舞伎公演に向けた講座を実施

3月16日(土)14時～ 麻績の館 講師=おくだ健太郎



【地芝居公演・子ども歌舞伎】

## 【目標・ねらい】

- ①郡市民が地芝居や伝統芸能を知り、関心や興味を高める
- ②郡市民が自ら企画運営する
- ③地域の伝統芸能の振興、継承

## 事業効果

## ①地芝居公演

熱演により多くの観客に感動を与えた。特に子ども歌舞伎の一生懸命な姿に涙を流す観客の姿も見られた。イヤホンガイドは、歌舞伎の内容が解り身近なものになったと大変好評だった。(販売682席、入場568人、イヤホンガイド利用者348人)

## ②地芝居公演関連事業

・歌舞伎講座

地芝居公演に関する事前講座により、理解を深め、地芝居への関心や興味がより高まった。(参加者48人)

・これで君も歌舞伎役者

体験することで、歌舞伎や伝統芸能の魅力を感じてもらえた。公演終了後も継続参加しており、後継者育成にもなった。(参加児童1人)

## ③H31年度の「観る」へ繋げる講座

大歌舞伎全般や演目について学び、理解を深め、公演への期待や関心をさらに高めることができた。(参加者101人)

## ※自己評価【A】

## 【理由】

多くの郡市民に鑑賞、参加いただき、地芝居や歌舞伎への関心を高めることができた。特にイヤホンガイドは初の試みだったが大変好評で、歌舞伎をより深く理解してもらうことができた。また、子ども歌舞伎を通して、親子での鑑賞者も増加し、地芝居や伝統芸能のファンの増加と、更なる発展に寄与できたのではないかと考えている。

## 今後の取り組み

平成31年度は、歌舞伎を「観る」をテーマに事業に取り組む。歌舞伎をより深く知り、歌舞伎への関心や魅力を高めるために、専門家やプロの役者による講座を開催し、一流のプロの役者による歌舞伎「松竹大歌舞伎」の鑑賞へと繋げる。この活動を通して、地芝居や伝統・伝承芸能のファンが増加し、次代に繋げていく機運の高まりを目指す。また、保存会などにおいては、プロから刺激を受け技術や知識が高まることで、それぞれの活動が更に活発になり、後継者の育成と地芝居の更なる振興に繋がりたい。